



サティヤ サイ インターナショナル オーガニゼーション

Happiness

幸福とは神と一つになること

スタディーガイド 1

幸福とは何か？



BIRTHDAY *Celebration* 2020

DEDICATED

WITH LOVE AND REVERENCE AT THE DIVINE LOTUS FEET OF

Bhagawan Sri Sathya Sai Baba

THE EMBODIMENT OF DIVINE BLISS

愛と崇敬を込めて、神の至福の化身である
バガヴァン シュリ サティヤ サイ ババ様の
蓮華の御足に捧げます



このスタディーガイドは、バガヴァンシュリサティヤサイババ様の幸福に関する御教えをまとめた全6回シリーズの第1回目です。

各スタディーガイドには、インスピレーションをもたらす物語、御講話や著書からの引用、内省のための質問が含まれています。

インスピレーションをもたらす物語

幸福とは神と一つになること

タイッティリーヤ ウパニシャッドのブラフマンの至福の項「ブランマーナンダヴァッリー」の後に来るブルグ[ブリグ]の項「ブルグヴァッリー」に、ヴァルナの息子ブリグの物語があります。ブリグにブラフマンの驚異を説いていた時、ヴァルナはこう言いました。

「息子よ！ ブラフマンは目では見られない。ブラフマンは、目に見ることを可能にさせ、耳に聞くことを可能にさせているものであると知れ。ブラフマンは、タパス(浄化された^{マインド}心)の中での一意専心の熱望)によってのみ知ることができる。他の方法は役に立たない。」

ヴァルナは加えて言いました。

「愛しいブリグよ！ 宇宙のすべてはブラフマンより生じ、ブラフマンの中に存在し、ブラフマンによって展開し、ブラフマンのみに帰融すると知れ。タパスによって、それを自分で発見せよ。」

これらの指示を与えただけで、父ヴァルナは、霊性修行[タパス]に入るようブリグに命じました。それによって最終的に真理が明かされるであろう、と。



父の言葉を完全に信じて、ブリグはタパスに没頭しました。自制と自問というプロセスがブリグの意識を高め、ブリグはその段階で理解したものをブラフマンであると確信し、食物が^{アーナ}ブラフマンであると判断しました！ブリグが知るに到ったことについて述べると、父ヴァルナは、その答えは正しくないと告げました。

そのため、ブリグはタパスを続け、^{ブラーナ}生氣がブラフマンであると見出しました。というのも、生氣がなければ、物は中身のない^{ブラーナ}ものとなるからです。生氣は生命をもたらし、生命を活性化し、生命に終止符を打ちます。しかし、父ヴァルナは、その推論も間違っていると述べ、さらなるタパスへとブリグを送り出しました。

このようにして、ブリグはタパスの第三期に入り、マナス(^{マインド}心)がブラフマンであると思いつき、その後の第四期には、その結論を改めて、^{ヴィグニャーナ}靈的英知がブラフマンであると確信しました。そしてついに、タパスの第五期を終えた後、ブリグは^{アーナンダ}至福がブラフマンであると^{さと}覚りました。ブリグはその覚りの至福に留まり、もはや父のもとには向かいませんでした。父ヴァルナはブリグを捜し出し、自分の記憶からこの世を捨て去ったブリグを祝いました。ヴァルナは言いました。

「息子よ！ おまえは、かのヴィジョンと融合した。」

『ブラフマースートラの神髄』p63-65 (Sutra Vahini Ch.3)

<http://sssbpt.info/vahinis/Sutra/Sutra03.pdf>



スタディーガイド

幸福とは何か？

幸福は神との合一の中にあります。神は自分の中に、自分と共に、自分の周りにいるという確固たる信念があるならば、あなたが人生において苦難や不幸に直面することは決してないでしょう。

2000年3月4日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume33/ss33-05.pdf>

神を実感認識するためには、幸福が不可欠です。それは神性に至る主要な門の一つです。もし幸せでないのなら、それは単なる誤りではなく、あらゆる誤りの中で最も深刻なもののひとつです。それは悟りを妨げます。

バガヴァン シュリ サティヤ サイ ババとの対話

http://media.radiosai.org/journals/Vol_04/01MAR06/conversation.htm

あなたが愛を育て、他の人にその愛を分け与えるなら、それで十分です。自分が幸せであるときにだけ、あなたは他の人を幸せにできます。幸福とは何でしょう？ 幸福とは神と一つになることです。

1998年2月25日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume31/ss31-05.pdf>

人間には、スカム(幸福)とシャーンティ(平安)という二つの恩恵が与えられています。王様から物乞いまで、この世にいる人はすべて、この二つだけを欲します。しかし、求めるべき幸福とは何なのでしょう？ それは肉体的喜びですか？ 心理的喜びですか？ それとも物質的喜びですか？ 人間は、自分がどのような幸福を求め、どこからそれを得ることができるのかについては、よくわかっていません。もし感覚的喜びを欲しがらば、それらは一時的なものでしかなく、最後には無力になるとわかるでしょう。これはまったく喜びなどではありません。

1992年5月21日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume25/ss25-13.pdf>

人は不幸を追い出して、アーナンダ(至福)を獲得しようとして、幸福とは何ですか？ 財産、権力、健康が幸福をもたらすのでしょうか？ 世界には裕福な人がたくさんいますが、彼らは幸福を体験しているのでしょうか？ 権力を振りかざす人、健康な人はたくさんいますが、彼らは幸福な人ですか？ いいえ、そうではありません。なぜなら、欲深いエゴに冒されている限り、真の幸福はあり得ないからです。

1986年7月3日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume19/ss19-12.pdf>

真の幸福は、アートマに関連するものです。困難を恐れてはいけません。それらは過ぎ行く雲です。揺らいではいけません。安定し揺らぐことのないハートに従いなさい。頭脳とハートと手が一致していることが、人間にとって最も重要なことです。

1998年12月25日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume31/ss31-45.pdf>

私たちが楽しむ外側の世界の幸せは、単に、内なる幸せの反応、反映、反響でしかありません。この真理を理解できる人は非常に限られています。今日、人が体験する外見上の喜びは人工的で一時的です。ハートの中から湧き出る幸せのみが永遠のものです。

2005年1月14日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume38/sss38-01.pdf>

心配に出番を与えてはなりません。心配はどのような姿をしていますか？それは心が作り上げた単なる恐れに過ぎません。ですから、いつも幸せでいなさい。幸福とは神と一つになることであり、世俗と一つになることではありません。世俗の中に幸福はありません。世俗的な幸福は一時的ですが、至福は永遠です。

1993年4月9日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume26/d930409.pdf>

神はあらゆる幸福の源

最も低次元の喜びから、最高のブラフマンの至福(ブラフマーナンダ)まで、一段階ずつ喜びの感覚が増えていきます。最高の至福(パラマーナンダ)のような単語は、至福(アーナンダ)の段階だけを示します。実際のところ、あらゆる種類の至福は、ブラフマン(神)の至福という主要かつ基本的な源から生じるのです。

ウパニシャッド・ヴァーヒニー 6章

<http://sssbpt.info/vahinis/Upanishad/Upanishad06.pdf>

「神は甘さである」「ブラフマンは至福である」と、ウパニシャッドは述べています。物質的世界にもたらされる最もやさやかな喜びでさえも、ブラフマン(神)の中にあり、ブラフマンを介しています。最も完全で、最も甘さと喜びに満ち、世の基盤であるブラフマンがなかったら、この一時的ではかない外的世界が、世俗的な心を持つ人々に甘さと喜びを与えることはできません！その基盤に甘さがなかったら、世界はひどく苦いものになっていたでしょう。物質的物体がもたらすほんのわずかな甘美さの源は、神聖甘露という大海です。

プラシャーンティ・ヴァーヒニー 29章

<http://sssbpt.info/vahinis/Prasanthi/Prasanthi29.pdf>

バジャンの後、私たちは全員で「サマスタ ローカー スキノー バヴァントゥ(すべての世界が幸せになりますように)」と唱えます！あなただけが幸せなら、大きな成果を上げたところで何になるのでしょうか？すべてが幸せであるべきです。あなたの幸せは皆の幸せの中にあります。あなたの幸福は皆の幸福の中にあります。他の人が幸せでなければ、あなたは幸せでられません。それゆえ、小さな生き物や昆虫を含めた、すべての幸福のために祈りなさい。これが一体性の真の意味です。すべての幸福を願うハートのみが、神にとって愛しいのです。

2008年5月31日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume41/sss41-08.pdf>

幸せでありなさい。幸せでありなさい。他の人々を幸せにしなさい。皆が幸せになるでしょう。神は幸せになるでしょう。

1988年11月22日の御講話

<http://sssbpt.info/ssspeaks/volume21/sss21-32.pdf>



質 問

- 幸福とは何でしょうか？
- 世俗的な幸福の特徴はどのようなものですか？
- 霊的な幸福の特徴はどのようなものですか？
- スワミは、幸福は神性への主要な門の一つであるとおっしゃいますが、それはどういう意味なのでしょう？
- この御教えが意味しているものは、私たち一人ひとりの日常生活においては、どのようなことなのでしょう？
- 他の人を幸福にすることが、なぜそんなに重要なのでしょうか？



<https://sathyasai.org/video/all-is-brahman>

星はブラフマン、太陽もブラフマン、月はブラフマン、水はブラフマン、
天はブラフマン、天国はブラフマン、母はブラフマン、父はブラフマン、
富はブラフマン、力はブラフマン、すべての生き物はブラフマン、人はブラフマン、
創造者はブラフマン、維持者はブラフマン、破壊者はブラフマン、
主婦はブラフマン、すべての行為はブラフマン、身体はブラフマン、
自然のすべてはブラフマン、生氣はブラフマン、すべてはブラフマン、
この集まりはブラフマン、この真理を明らかにするサイは真にブラフマン。



©2020 Sathya Sai International Organization,
All Rights Reserved 不許複製
sathyasai.org